

「令和5年度いわて新農業人チャレンジファーム第4回研修を開催しました！」

第5回の研修は、令和5年5月19日(金)、20日(土)に、雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、獣害対策に高い実績を上げているサージミヤワキ株式会社盛岡事務所の須藤知生氏を講師にお招きし、県内における獣害の現状と電気柵による防護方法を説明していただき、その後に、川村研修指導員からピーマンの栽培について講義を行いました。

受講生は、県内の被害状況などを聞くとともに、実際に効果を発揮する電気柵の動画を視聴し、獣害被害の多さに驚きながらも対策の必要性を理解したようでした。

実習では、電気柵の設置とピーマンの定植を行いました。

電気柵の設置では、ほ場に応じた機材の選び方やソーラーパネルの位置、電線の留め方、

設置後の管理などについて説明を受け、実際に樹脂ポールと中間杭の打ち込みから、柵線を巡らせるまでの作業を体験し、効果的な設置管理方法について学びました。

ピーマンの定植は、肥料散布、マルチフィルム張り等の準備のあと、定植を行いました。

定植時に川村研修指導員より、今後の支柱を使用しての誘引や、収穫の効率化を図るため、ピーマン苗の定植の向きについて説明がありました。苗の見方が難しく苦戦したようでしたが、風で苗が折れないように一株ずつ丁寧に誘引し、定植することができました。

次回の研修は、5月26日(金)、27日(土)に、農作業安全に関する講義、刈払い機の操作やさつまいもの植付けなどを行う予定です。



講義：鳥獣害対策について



電気柵の部品説明を受ける受講生



電気柵設置の様子



ピーマン苗の定植の様子